



近
壁
は
土
工
コ
実
施
中

人と環境にやさしい真砂土舗装

真砂コン液を使った

マ サ 真砂コン土間仕上げ



土を少量のセメントで固める
硬化剤。
駐車場可！

真砂コン液は、真砂土と少量のセメント硬化させる薬剤です。通常土はセメントでは長期的には硬化しませんが、真砂コン液で練ることで長期的な安定を実現しました。

定価 **¥35,000**
(税・運賃抜)

材料設計m² (税・運賃抜) ¥3500

駐車場 100mm/厚以上
歩行 60mm/厚以上



運賃 必要 売筋 即納


規格・容量	18リットル
塗り厚	100mm厚
塗布面積	10m ²
梱包単位	18ℓ/ケース
出荷単位	1ケースより出荷
性状・材質	液体

商品番号 371004

伝統の漆喰を通じ、空間・外観・景観作りをお手伝い致します。

詳しい商品情報はホームページをご覧ください！

近畿壁材工業株式会社  

近畿壁材 検索 

〒656-1521兵庫県淡路市多賀2150 Tel 0799-85-1147 <http://www.kinkikabezai.com/>



真砂コン土間仕上げとは

真砂コン土間仕上げは、真砂土を主材とした土系土間材料です。



材料は自然素材「真砂土」にセメント少量と、「真砂コン液」を添加し水で練り、打設する土の特徴を活かした土間仕上げ材です。

真砂土が主成分であることから、流動性・保水性・付着性・強度などの特性を活かし公園景観自然舗装、駐車場、玄関土間やアプローチなど幅広く使用されております。

日本の伝統

「土間たたき」の強度や施工性などの欠点を補い現代建築への自然素材利用の幅を広げる為、真砂コン土間仕上げ工法は、現代風土間たたきとしてご提案しております。

未来へ・・・

真砂コン土間仕上げの土を固める特徴を活かし、真砂土以外へ利用できる研究を進め、廃材を固めるなどのリサイクルや土塀などの土間以外への多目的な利用を考えております。



犬走りや、古民家の土間

真砂コン液

真砂コン液は真砂土とセメントの硬化を協力をサポート！



真砂土「土」に含まれる有機物にセメントを加えても一時的に固まりますが、時間の経過と共に雨水の影響で溶け出したり、破壊されたりします。（風化のような状態）

真砂コン液を利用する事で、セメントの水和反応を促進し、土を安定した固形物にします。

真砂コン液を利用する事で、土とセメントの硬化を長期的に安定させる事ができ、少量のセメントで強度のある土舗装が可能になります。



真砂コン土間仕上げの特徴

■ 用途



モルタル、コンクリートなどの要領で、曲面や雨掛り箇所などにも利用できます。土の特性を活かし自然の景観を壊す事はありません。

公園・遊歩道・玄関アプローチ・階段
駐車場・玄関土間・犬走り・農道・水路
法面・テニスコート・ゲートボール場など



■ 特徴



- 自然素材を利用する安全性！
- 土を踏みしめるような感触！
- 流動性がよく優れた作業性！
- 雑草の発芽防止！
- カラーやデザインが豊富！
- 高い吸水性と保水性！
- ヒートアイランドの抑制！
- 長期的な風化の抑制！
- 様々な素材の混合が可能！
- ポンプ圧送が可能！
- 現場練で強度変更が可能！

■ 成分



真砂コン液は、アルカリ金属・アルカリ土類金属・窒素系金属等の元素を持つ無機系の水溶液です。

食品添加物や医薬品などにも利用される化合物を主剤にし、安全性が高く公害などの心配はありません。爆発及び引火性も無く、固化された製品からの二次公害の心配もありません。

材料と仕様

■ 使用材料

基本材料・・・真砂コン土間仕上げを行う為の必要材料。

<p>淡路真砂土 20kg入/袋</p> 	<p>真砂コン液 18L入/缶</p> 	<p>普通セメント</p>  <p>普通セメントをご使用下さい。</p>	<p>水</p>  <p>水道水などの清水を利用し、真砂コン液と希釈してご使用下さい。</p>
--	---	--	--

補助材料・・・真砂コン土間仕上げをより確実にを行う為の補足材料。

<p>専用顔料 真砂コンカラー 1kg入/袋</p> 	<p>亀裂防止用繊維 真砂コンバインダー 500g入/袋</p> 	<p>真砂コンネット 1m単位で販売</p> 
---	---	--

必要商品をお選び下さい。必要数量及びお見積りさせていただきます。

新登場!

1㎡セット 歩行用 6cm厚仕様 1㎡セット販売致します。

「真砂コン土間仕上げ」の材料を1㎡単位でセット販売を行います。
6cm厚（歩行のみ）1㎡分の材料を1セットにしてお送り致します。

真砂コン液

1リットル

普通セメント

14kg

商品名
真砂コン 1㎡セット

セット内容
60mm厚 / 1㎡分

真砂コンバインダー

30g

淡路真砂土

80kg

※このセットには、「真砂コンカラー」顔料は含まれておりません。
色は、サンプルをご確認下さい。

配 合

真砂コン土間仕上げの配合は、真砂土の成分、季節、施工場所などにより変わります。特に車両の乗り入れや、冬季（冬場）の施工はセメント量が多くなります。

真砂コン土間仕上げを行う場合、歩行と車両乗り入れとは施工厚が違います。

駐 車 場 利 用 の 場 合



車など重量物が乗る場合、路盤をしっかり固めその上に真砂コン土間仕上げを100mm以上打設してください。

100mm以上



車

100mm厚で10㎡施工の参考配合量（参考）

真砂コン液	淡路真砂土	セメント	真砂コンバインダー	真砂コンカラー
1缶 18リットル	1m ³ 1400kg	250kg	1袋 500g	8kg

歩 行 の み の 場 合



遊歩道やアプローチなど歩行のみの使用の場合は、路盤をしっかり固めその上に真砂コン土間仕上げを60mm以上打設してください。

60mm以上



歩

60mm厚で10㎡施工の参考配合量（参考）

真砂コン液	淡路真砂土	セメント	真砂コンバインダー	真砂コンカラー
11リットル	840kg	150kg	300g	4.8kg

施工要領

■ 混練 すべての材料が十分に均一に混ざるよう混練します。混練不足により硬化不良、亀裂などが起こります。

- ① タリミキサーで混練します。
- ② 真砂土とセメントを空合せします。
- ③ 真砂コンバインダー、顔料等も空合せします。
- ④ Point! 真砂コン液とある程度の水をあらかじめ希釈しておきます。
原液! 水で希釈!
- ⑤ ④の真砂コン液と水の希釈液を入れます。
- ⑥ Point! 若干の固練りになるよう水で調整します。
- ⑦ 材料が均一に混ざるまで十分に混練します。

3.5型モルタルミキサー1回練り目安

真砂コン液	淡路真砂土	セメント	真砂コンバインダー	真砂コンカラー
0.9リットル	70kg	12.5kg	25g	400g

■ 施工 混練後の打設はコンクリートの要領で行い、十分に水が引くまで金鍬で押さえます。

- ⑧ 下地は、碎石を敷き詰めランマー等で十分に締め固めます。
- ⑨ コンクリートと同じ要領で打設し定規、トンボ敷きならします。
- ⑩ ピンコロ、鉄平石等好みで埋め込む事も出来ます。
- ⑪ Point! 水が引くまで金鍬で十分に押さえます。押える事で表面強度が増します。

■ 仕上げ

仕上げのテクスチャーは様々可能ですが、十分な金鍬押さえの後行ってください。

拭き取り仕上げ

刷毛引き仕上げ

掻き落とし仕上げ

鍬押さえ仕上げ

洗い出し仕上げ

表面を荒らす事で、弱い部分を取り除きより一層土の風合を引き立たす事が出来ます。

施工上の注意点

■ 下地について

- 下地は碎石や栗石などを利用し十分に転圧した強固な地盤にしてください。
- コンクリート下地の場合はコンクリート表面を荒らし乾燥後城かベシーラー3倍液を塗布してください。
※詳しくは、別途仕様書をご用意致します。
- 施工下地へは十分な水養生（散水）し、ドライアウトを防いでください。
- コンクリート二次製品や延石などに接触する部分へは、十分な水養生（散水）を行ってください。

■ 亀裂への対策

- 目地は、シビ鍬（15mm）を利用し亀裂の入りそうな場所へ目地を設けてください
- 真砂コンネットは施工厚の中腹あたりに伏せこみます。表層より30mm以下に伏せこんで下さい。
- コーナーなど割れ易い箇所へは専用の真砂コンネットを伏せ割れを防ぎます。
- 真砂コン混練時専用の真砂コンバインダーを入れることで亀裂の抑制になります。
- 粘土分の多い真砂土を使用する場合、収縮割れが起こります。通常山砂や砂利を追加し収縮調整して下さい。

■ 仕上げ（鍬押さえ）

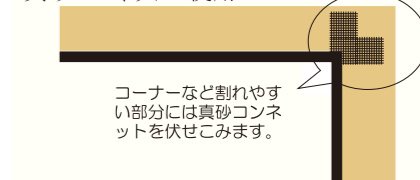
- 金鍬押さえ
施工時表層に浮いてくるアマに含まれる粘土粒子は、粒子が細かくセメントとしっかり硬化しません。水が引くまで十分に金鍬押さえすることで粒子が沈み定着し表面強度が上がります。
- 仕上げ
金鍬押さえ後、スポンジ拭き取りや、掻き落とし、刷毛引きなど仕上げは様々可能です。
- ※ 主成分が真砂土です。車などのタイヤによる表面の磨耗はあります。磨耗が気になる箇所へは、鉄平石や平板などを敷き対応してください。
- ※ 磨耗は、表面の弱い部分が取れる過程で起こります。弱い部分が磨耗すれば止まります。

コンクリートやアスファルトほどの強度はありません。自然素材であることをご理解下さい。

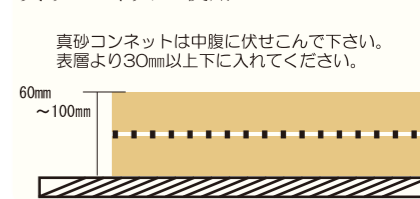
注意事項

- ※ 気温5℃以下での施工は行わないで下さい。
- ※ セメント系材料の為、季節により施工後表面が白く白華しますが、経年変化で取れてきます。
- ※ 顔料を利用する場合は、各材料の計量を徹底し混練方法も統一して下さい。
- ※ 真砂コン液には若干の塩分を含むため、金属などへの接触箇所には注意して下さい。
- ※ 真砂コン土間仕上げは、土を主原料とした自然素材です。完成の色や強度など十分な検討を行ってご採用下さい。
- ※ この商品説明書は、施工を保障する物ではありません。ご不明な点は、お問合せ下さい。

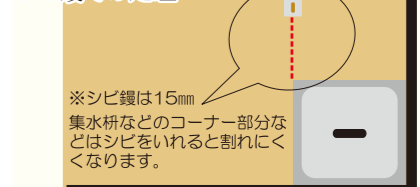
真砂コンネットの使用



真砂コンネットの使用

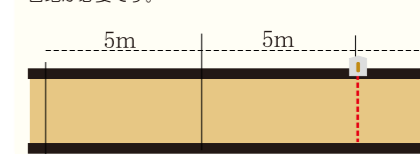


シビ鍬での処理

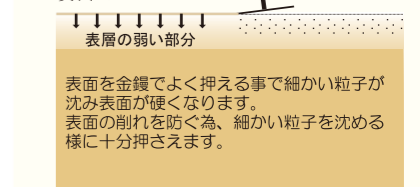


シビ鍬での処理

遊歩道や駐車場など長い距離は、5m間隔程度のシビ目地が必要です。



金鍬押さえ



表面磨耗について

タイヤによる汚れや磨耗が気になる場合は、タイヤの通る場所に鉄平石や張り石をしてください。

